

平成21年度補正予算 平成22年度一般会計当初予算

務教生
総文厚
産業建設

委員会NEWS

総務関係

●主たる事業

- △公有財産管理台帳システム整備事業
- △ひまわり普及事業
- △姉妹都市交流事業
- △防災事業
- △情報管理事業
- △コンビニ収納導入事業

●審査内容の主なもの

- ◎H21年度補正予算関係
- 問 職員研修委託料の減額理由は。

答 研修の委託先を民間の研修機関として予算計上していたが、地域経済研究センターに変更したためです。

問 新規採用職員の研修費の減額理由は。

答 本年度は採用職員が5名と少なかったため22年度新規採用職員との合同研修に変更しました。

◎H22年度当初予算関係
問 委託料の予算計上時の審査は。

答 財政的負担も大きい委託料の額を決する時は、内容を十分に精査し、可能なものは長期契約による入札にして経費の削減に努めています。

問 防災事業の防災フェアの内容は。

答 防災訓練と訓練に参加している気象庁など様々な団体に防災関連用品展示や普及活動をしてもらうなど、より住民の参加がしやすい内容にしていく予定です。

問 おもな財源指標の今後の見通しは。

答 財政力指数は3年間の平均で算出し、最近の状況で考慮すれば上昇すると見込まれます。

文教関係

●主たる事業

- △地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業
- △学校耐震化事業
- △文化センター維持管理工事
- △姉妹都市交流事業

●審査内容の主なもの

- ◎H21年度補正予算関係
- 問 電子黒板導入の今後の見通しは。

答 国の補助対象事業があれば対応します。

問 文化センターの工事請負費に空調設備の改修工事が計上されているが緊急を要するののか。

答 建設して20年が経過し、特に機能低下がみられるため、国の地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業として実施します。

◎平成22年度当初予算関係
問 ①学校教育課の特別

備品とは②廃棄物収集運搬の廃棄物とは。

答 ①机やイス、印刷機などです②学校から出る一般家庭でいう可燃・不燃物です。

問 ①地域ぐるみの学校安全対策整備推進事業
②ハートなんでも相談員設置事業の事業内容は。

答 ①は県事業からの移管事業で、防犯関係の指導を各小中学校で行うものです。
②は週3回児童・生徒からの相談を受ける業務です。

